



令和8年度（2026年度）
第50回 神奈川県アンサンブルコンテスト予選

第27回 相模原アンサンブルコンテスト

参加要項

令和8年度の重要な確認事項

❖確認①「実施日程について」

令和8年11月14日（土）：高校生の部
各部門の実施日を十分にご確認ください。

令和8年11月15日（日）：中学生の部

❖確認②「提出書類の作成・提出方法等の変更について」

❖提出物まとめ❖

【メールにてデータを提出】令和8年10月1日（木）締め切り厳守

参加申込書・曲目等申込書のデータを、

△市立中学校は「4月中旬に送付されるOutlookのメールの添付ファイル」からダウンロード、

△その他の団体は「相模原吹奏楽連盟のHP」からダウンロードし、

ダウンロードしたファイルに必要な事項を入力した後、エクセルファイルのデータを添付して送信すること。

【レターパックプラス（赤）で送付する提出物】令和8年10月1日（木）当日消印有効

- ①参加申込書（原本+コピー2枚）
- ②曲目等申込書（原本+コピー2枚）
- ③楽譜のコピー2種
- ④演奏許諾書（必要な場合のみ）

神奈川県吹奏楽連盟相模原支部
相模原吹奏楽連盟

第27回相模原アンサンブルコンテスト

期日 令和8年11月14日（土） 高校生の部
令和8年11月15日（日） 中学生の部

会場 ほねごり杜のホールはしもと

主催 相模原吹奏楽連盟・朝日新聞社

共催 公益財団法人相模原市民文化財団

目的 本大会は、学校音楽としての吹奏楽の振興、並びに地域社会における音楽の育成と合わせて、本県芸術文化の発展に資することを目的とし、本大会の優秀チームを、神奈川県アンサンブルコンテスト（東関東アンサンブルコンテスト予選）に推薦し、更に全国的視野における向上を図るものとする。

実施規定

1. 実施部門

(1) 中学生の部 (2) 高校生の部

2. 演奏人数

各部門の編成は、3名以上8名までとする。各部門とも各学校2チームまで出場できる。

3. 参加資格

参加資格は相模原吹奏楽連盟に所属する団体で、次のとおりとする。

中学生の部・・・

構成メンバーは、同一中学校に在籍、または校内外で活動する単独校や複数校混合の団体（**合同バンド及び地域バンド等**）に在籍している中学生とする。（活動を共にする小学生の参加は認める）

※中高一貫校の場合は、学年確認のため出演者名簿を支部大会に提出済みであること。

高校生の部・・・

構成メンバーは、同一高等学校に在籍、または校内外で活動する単独校や複数校混合の団体（**合同バンド及び地域バンド等**）に在籍している生徒とする。（活動を共にする小学生、中学生の参加は認める）

※中高一貫校の場合は、学年確認のため出演者名簿を支部大会に提出済みであること。

(1) 校内外で活動する単独校や複数校混合の団体とは、「それぞれの学校長が認めた単独校どうしの複数校による合同の団体（以下、**合同バンド**という）」及び「**地域バンド等**」の2種類とする。（令和7年度（2025年）より、全日本吹奏楽連盟の定義による。）

①**合同バンド**とは、以下の条件のもと単独で本大会に参加できない団体が、各々の団体長の許可のもと編成する団体。

【中学生の部】

ア 同一部内における単独校どうし、単独校と地域バンド、地域バンドどうしの合同を認める。
中学生と小学生の合同バンドを認める。

イ 単独で本大会に出場する団体は、合同バンドでの参加は認めない。

ウ 合同バンドを組織する団体数に制限は設けない。

工 都道府県や市町村等の指示により、連盟加盟の拠点校を中心とした合同部活動に所属する未加盟校の生徒の参加を認める。

【高校生の部】

ア 同一支部内における単独校どうしの合同を認める。

イ 単独で本大会に出場する団体は、合同バンドでの参加は認めない。

ウ 合同バンドを組織する団体数に制限は設けない。

- ②**地域バンド等**とは、任意の個人または団体が組織し、中学生、高校生で構成された団体とする。（吹奏楽部のない単独校に所属する生徒または、吹奏楽部があっても入部していない生徒が組織する団体も含む）
- ③その他、上記①、②に該当しない団体の参加については、相模原吹奏楽連盟・神奈川県吹奏楽連盟理事会の承認を得る。

(2) 部員不足により単独の学校単位で参加できなくなる中学生、高校生へ、参加の機会を広げる趣旨で中学生の部、高校生の部への合同バンドまたは地域バンド等の参加を認める。ただし、学校単位の合同バンドにあっては、構成するそれぞれの学校が個々に、地域バンド等にあっては、参加を希望する部門ごとに該当する吹奏楽連盟に加盟登録していなければならない。また、合同バンドや地域バンド等を編成するにあたり勝利至上主義的な考えが先行しないよう十分配慮する。

(3) 校内外で活動する単独校や複数校混合の団体の編成人数の上限は次のとおりとする。

① 学校単位の合同バンド

・中学生の部は、上限は設けない。

・高校生の部は、総部員数が16名以下とする。

ここでいう総部員数とは、当該年度の「相模原アンサンブルコンテスト」参加申込み時点での合同バンド全体の1～3年生部員の総数をいう。

② 地域バンド等

参加する部門の対象となる生徒の総数が、①学校単位の合同バンドに準ずる。

(4) 高校生の部において、合同バンドまたは地域バンド等で参加した団体ならびに、定時制高等学校・通信制高等学校（全日制に定時制・通信制の生徒が入る場合も含む）は、神奈川県大会までとし、東関東大会への推薦対象とはならない。

(5) 各部門とも次の事項は、共通して厳守すること。

① 職業演奏家の参加は認めない。

② 同一奏者が2つ以上のチームに重複または他都道府県吹奏楽連盟のコンテストに出場することは認めない。

③ 県大会出場時、中学生・高校生の部の出演メンバー及び編成は、支部大会と同じであること。

④ 同一年度の吹奏楽コンクール出場団体と同じであること。

(6) 各部門とも事前または事後に参加資格に抵触したことが判明した場合は、出場停止あるいは入賞取り消しの処分をすることがある。

【中学生】学校教育法で定める中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校の中学部に在籍する生徒をいう。

【高校生】学校教育法で定める高等学校（全日制・定時制・通信制）、中等教育学校後期課程、特別支援学校の高等部に在籍する生徒をいう。

4. 編成および演奏について

(1) 編成は木管楽器、金管楽器、打楽器、コントラバスによるものを原則とする。ただし、

(ア) 同一パートを2名以上の奏者で演奏することは認めない。

(イ) 独立した指揮者を置かない。

(ウ) 楽器を全く使用しない（手拍子や足踏み等のみ）演奏は認めない。

(エ) ピアノ、チェレスタ、チェンバロ、オルガン等の鍵盤楽器およびハーブ、リコーダーの使用は認めない。共鳴箱、反響板の持ち込みも認めない。

(オ) コントラバスのみによる編成は認めない。

- (2) 出場チームは任意の楽曲を演奏して審査を受けるものとする。組曲も1曲とみなす。
- (3) 演奏時間は5分以内、これを超過した場合は失格とし、審査の対象としない。
 ※ただし、中学校の部については、エントリー数が45チームを超えた場合、審査時間を3分間とする。(演奏箇所は自由とする)
- (4) 以下の事柄に該当する場合、事前に著作権者より許諾を受け、**許諾書を提出すること**。
 (ア) 著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合
 (イ) レンタル譜を演奏する場合
 (ウ) 未出版の楽譜を演奏する場合
 (エ) 楽譜に記載されている編成と異なる編成で演奏する場合(例:木8を木7にして演奏)
 (オ) 楽譜に指定された楽器と異なる楽器で演奏する場合(例:Trb.3をEuphで演奏)
 この許諾を受けないでコンテストに出場することは認めない。

《参考事項》

- 各楽曲における著作権は、権利者の死後70年まで権利が発生する。(ただし2018.12.30以前に50年の保護期間が経過したものは除く。)また、権利者の国籍によっては戦時加算制度(詳しくは日本音楽著作権協会JASRAC)が適用され管理年数が延長される場合がある。
- 楽曲の著作権管理は日本音楽著作権協会(JASRAC)ではなく、著作権者(楽曲の作曲家、またはその楽曲の出版会社)が行っている。

5. 出演順

出演順は、申込後に開催する説明会にて抽選を行い、決定する。

6. 審査・表彰に関すること、および県大会への推薦

- 「技術」「表現」の2項目について、10段階で審査する。
- 部門ごとに金賞・銀賞・銅賞のいずれかを贈る。
- 賞は、審査員の評価に基づき審査集計係が厳密に処理を行い、理事長が決定する。
- 結果について、審査員への問い合わせや異議申し立てをすることを禁止する。
 万一その事実があった場合には賞を取り消し、次年度の参加を認めない場合がある。
- 審査員公表後は、該当年度の審査員に指導を依頼したり、指導を受けたりしてはならない。
 上記に違反したことが発覚した場合や、主催者が違反行為に該当すると判断した場合は、当該チームのコンテスト参加を認めない。大会後に発覚した場合は入賞取り消しとする。
- 各部門とも金賞受賞団体の中から、神奈川県アンサンブルコンテストに相模原吹奏楽連盟代表として出場を推薦する。団体数は県理事会で決定し、10月の説明会にて発表する。

第50回神奈川県アンサンブルコンテスト日程・会場		
日 程	部 門	会 場
12月19日(土)	中学生	茅ヶ崎市民文化会館 大ホール
12月20日(日)	小学生・高校生	茅ヶ崎市民文化会館 大ホール
12月20日(日)	大学・職場一般	茅ヶ崎市民文化会館 小ホール

7. その他

- 申込後の曲目の変更は認めない。
- 申込後の出演者の変更は原則として認めない。万が一出演者の欠員等が生じた場合は、速やかに相模原吹奏楽連盟に報告し、指示を受けること。
- 参加団体は申込時に年度会費(連盟費)が納入済みでなければならない。
- 納入された諸費については、理由の如何にかかわらず返還しない。
- 著作権使用料は相模原吹奏楽連盟で負担する。
- この要項は全日本吹奏楽連盟の規定に準じて作成しており、年度ごと変更することがある。

個人情報の取扱および演奏に関する諸権利について

参加申込書の取扱について個人情報保護法に基づき、要項作成や事務手続き、各出演団体との連絡等以外での使用はしない。また、出演に伴うすべての演奏に関して、下記のすべての権利は相模原吹奏楽連盟に帰属し、当連盟がこれを利用することについてコンテスト出演者は何らの異議を述べることができない。

- ラジオ、テレビ等の放送をすること。

- (2) 利用の目的を問わず、録音・撮影すること。
- (3) DVD・CD等制作のための録音・撮影、および複製販売をすること。
- (4) 写真を撮影し、その写真を複製すること。またそれらを頒布販売すること。
※参加申込書を提出した時点で、上記の内容を承諾したものとみなす。

8. 説明会について

出演順の抽選を兼ねた説明会を以下の通り開催する。出演団体の代表者（顧問等）が必ず参加すること。

日 時	令和8年10月16日（金） 受付 17：30 開会 18：00
会 場	東海大学付属相模高等学校

9. 入場券について

ホールへの入場には**入場券（1枚500円）**が必要となるので、注意すること。

① 販売方法

入場券の予約販売は行わず、ホール入口付近での当日販売のみとする。

② 進呈分

出演者1名につき1枚、および引率者用として1チームにつき1枚、団体受付にて配付する。

参加申込について

1. 申込方法

○【メールにてデータを提出】令和8年10月1日（木）締め切り厳守

参加申込書・曲目等申込書のデータを、

△市立中学校は「4月中旬に送付されるOutlookのメールの添付ファイル」からダウンロード、

△その他の団体は「相模原吹奏楽連盟のHP」からダウンロードし、

ダウンロードしたファイルに必要事項を入力した後、申込先メールアドレスにエクセルのファイルデータを添付して送信すること。押印欄については、データ提出の際は省略可。

○【レターパックプラス（赤）で送付する提出物】令和8年10月1日（木）当日消印有効

以下の4点が入っていることを確認し、郵送【レターパックプラス（赤）】で提出すること。

① アンサンブルコンテスト参加申込書

→**原本1枚とコピー2枚の計3枚**を提出

→**職印を押印**

② アンサンブルコンテスト曲目等申込書

→**原本1枚とコピー2枚の計3枚**を提出

→**顧問の印を押印**

③ 楽譜のコピー2種

「演奏曲のフルスコアまたは簡易スコアの表紙のコピー」（曲名・作編曲者・編成・出版社の確認用）

「実際に演奏をする部分の最初のページのコピー」

→用紙サイズ=A4（両面印刷可能）

→左上に「学校名・編成名」を記入

→組曲等複数の楽章を演奏する場合は、それぞれの楽章のスコアの第1ページ目のコピーも提出する。

→フレキシブル楽譜等、1つのパートを複数の楽器から選択できる場合は担当する楽器名に○印をつける。

④ 演奏許諾書（必要な場合のみ。実施規定「4. 編成および演奏について（4）」を確認すること）

※万が一同封できない場合は、その理由を明記した書類を同封すること。

2. 申込先

【データの提出先】

市立の中学校 → m.tobimatsu.hk@sagamihara.ed.jp (上鶴間中学校 飛松美紗)
その他の学校 → sagamiharasuiren@gmail.com (相模原吹奏楽連盟事務局)

【レターパックプラス(赤)の郵送先】

〒252-0302

相模原市南区上鶴間4丁目14番1号
相模原市立上鶴間中学校 飛松美紗 宛

3. 申込期間 令和8年9月24日(水) 申込受付開始 令和8年10月1日(水) 申込締切(当日消印有効)

(注意事項)

1. 申込締切日を過ぎた場合は、理由の如何に関わらず一切受付しない。
期間前に申込があっても、受付しない。
また、提出書類等に不備がある場合は受付しない。
2. 「データのメール送付」「レターパックプラス(赤)」の両方の提出が期限内に確認された団体のみ、申し込みを受付ける。

4. 大会参加費

(1) 金額 団体参加費 1チーム 4,000円
個人参加費 1人 1,000円

(2) 振込先(郵便振替) 口座番号 00220-4-80742
加入者名 相模原吹奏楽連盟

※所定の用紙で振り込む

5. 申込書記入上の注意

参加申込書

- (1) 「申し込みについて」のシートに必要な事項を選択・入力すると、参加申込書、曲目申込書に基本データが反映される。
- (2) 入力するデータの右にある、赤字の説明をよく読みながら入力すること。
- (3) 参加団体の関係者の中から1名以上を当日の大会役員として選出し、参加申込書の指定欄に氏名を記入すること。また、補助役員にご協力頂ける高校は、可能人数を記入すること。

曲目等申込書

- (1) **記入内容がプログラム等に反映されるため、十分に確認をして正確に記入する。**
- (2) 編成表記について
△楽譜上の表記ではなく、提出された曲目等申込書の楽器編成により編成名を表記する。
 - ①同族楽器の編成 → (楽器名) ○重奏
(例) フルート○重奏、クラリネット○重奏、サクソフォン○重奏、
トランペット○重奏、ホルン○重奏、トロンボーン○重奏、打楽器○重奏
※サキソフォン×、サクソフォンは×、サクソフォンで統一
※オーボエのみの編成、ファゴットのみ編成は「木管」
※バリチューバアンサンブルは「金管」

②複数種類の混合編成の場合

- (例) 金管楽器による編成 → 金管○重奏
木管楽器による編成 → 木管○重奏 (ホルンが入る場合も含む)
木管と金管の混合編成 → 管楽○重奏

③弦楽器 (ストリングベース) が入る場合も、編成には特に表記しない

- (例) クラリネット弦 8 重奏 → クラリネット 8 重奏
管弦楽 8 重奏 → 管楽 8 重奏

④打楽器と管楽器の混合編成の場合

- (例) 独立した打楽器奏者がいる場合 → 表記する (例) 管楽打楽器 8 重奏
管楽器奏者が打楽器も演奏する場合 → 表記しない (例) 金管 8 重奏

- (3) 演奏曲名は外国曲の場合、原則として「日本語名」「原語表記」の両方を記入 (入力) すること。(日本の曲でも英題があれば、記入してください。)

題名に数字がつくときは、数字にもふりがなをつけること。

組曲等は、演奏する楽章番号 (I, II, ...) や楽章名を、演奏する順に記入すること。

- (4) 作曲者の生没年については、著作権の関係上、調べて記入すること。**現在も存命の場合は、「存命」と入力すること。**

- (5) 楽譜に指定された楽器以外の楽器で演奏する場合は、**必ず演奏許諾を取り**、演奏許諾書 (A4 サイズ、コピー可) を参加申込書、曲目等申込書と一緒に提出すること。

- (6) 曲目等申込書のパート欄には、**実際に演奏する楽器名** (持ち替え楽器を含む) を、**楽譜 (スコア) の上から順に、楽器名略号一覧のシートを見ながら略号で記入 (入力) すること。** 楽器名略号一覧にない楽器名は、わかりやすく記入 (入力) すること。また、1st・2ndの区別も記入 (入力) すること。例) CL.1 CL.2

フレキシブルの楽譜については「part 1 Cl」「part 2 A.sax」「part 3 Cl」のようにスコア順に記載する。

- (7) 打楽器を使用するチームは「使用打楽器一覧」に全ての楽器名を記入すること。

使用する打楽器のうち、サイズが大きいものから順に記入すること。

略号可能 複数個使用する打楽器がある場合は**個数を ()** を用いて記入すること。

例: Timp.(4)、Drms.、B.Dr.、Xylo.(2)、S.Dr.、C.Cym.、Güiro(2)、Tamb.

大型打楽器を使用する場合は、必ず搬入口を使用してください。

- (8) 連絡責任者には顧問名 (学校教職員) を記入すること。

- (9) アンサンブルコンテストの運営がスムーズ (一度に搬出入ができる) に行えるよう、搬入補助員を準備すると共に、参加申込者の「搬入補助員の人数記入欄」に人数を明記すること。搬入補助員数の上限は、**打楽器のみの編成においては 20 名、それ以外の編成においては演奏人数と同数以内とする。**万が一、演奏曲の関係で増員せざるを得ない場合は、事前に実行委員長、または事務局への申請が必要となる。なお、承認されない場合があることをあらかじめ了承しておく。

6. 合同バンドとして参加を希望する場合の注意事項

ア. 大会参加費は、合同バンドを編成するそれぞれの学校が、個々に支払うこと。

イ. 招待状、進呈用プログラム、賞状は、合同バンドを編成するそれぞれの学校に渡します。(表彰式は、合同バンドを編成するそれぞれの学校から、代表者1名ずつが登壇すること。)

ウ. 所属メンバーの学年、パート、名前が一覧となった名簿を提出する。(書式は問わない)

参加支部	相模原支部		参加部門	0	整理番号 (記入しない)	相模原	—		
ふりがな	#N/A							参加形態	
団体名	#N/A							0	
団体所在地	〒	#N/A							
	住所	#N/A							
	TEL	#N/A		FAX	#N/A				
連絡責任者	ふりがな				携帯電話番号				
	氏名								
	メールアドレス								
参加チーム (編成) ※大会参加費 @4,000円 個人参加 負担金 ※支部によって 異なります。	チーム	編成		個人参加負担金			搬入補助員 の人数		
	1			重奏		名	#VALUE!	円	
	2			重奏		名	#VALUE!	円	
	計	@4,000円×	0	チーム	(a)	###	名	#VALUE!	円
			0	円			(b)		
総合計(振込金額) = (a) + (b)					#VALUE!		円		
↑ この金額を巻末の振込用紙を使用して振り込んでください。									
当日の 役員氏名	参加団体は必ず 運営役員にご協力 ください。役員が可能 な日程とお名前をご記 入ください。 補助役員の協力をいた だける高校について は、日程と人数をお書 きください。	役員	日付	曜日	氏名				
		補助 役員	14	土		名	円滑な大会運営のために ぜひご協力ください!		
		15	日		名				
上記のとおり、第27回支部アンサンブルコンテストへの参加を申込みます。									
令和8年(2026年) 月 日									
学校長(団团长) 職印									
相模原吹奏楽連盟 理事長 小磯 滋 様									

※参加申込書に記入(入力)された内容は、コンテスト運営業務以外の
目的では使用いたしません。

※必要事項を記入(入力)のうえ、指定された期間内に曲目等申込書と一緒に1部(原本A4サイズ)
郵送(レターパックプラス(赤))で提出すること。(当日消印有効)
(必ず控えをとっておくこと。)

※期間内に申込みのない場合は、理由のいかんに関わらず受け付けない。また、申込期間前の申込みも
受け付けない。

振込完了日
月 日

令和8年(2026年)
第27回支部アンサンブルコンテスト
曲目等申込書

部 門	○	整理番号 (記入しない)	-		
ふりがな	#N/A				
団 体 名	#N/A				
編 成	(1チーム目)	○	○ 重奏		
演 奏 曲	曲 名	ふりがな			
		邦 文			
	Spelling				
	作 曲 者	ふりがな		Spelling	
		邦 文		生 没 年	
編 曲 者	ふりがな		Spelling		
	邦 文				
使用楽譜	出版社名				
演 奏 者	パート名	氏 名	パート名	氏 名	
	1		5		
	2		6		
	3		7		
	4		8		
使用打楽器一覧					
オフステージ申請		※「ありの場合 右のA〜ウに記入	ア 回数	回	
			イ 楽器	人数	
			ウ 演奏場所	名	
			<small>その他の場合は、 場所を記入→</small>		
著作権 について		※演奏許諾を 要しないもの	ア 出版されている楽譜及び編曲楽譜で、わが国で演奏許諾を得られているものである。		
右のA〜オのいずれか該当する記号 を選択してください。 ↓		※演奏許諾を 要するもの	イ 各国が定める著作権保護期間を経過、またはすでに50年の保護期間が過ぎている (2018.12.30以前)ため編曲の承諾を要しないものである。		
			ウ 著作権の存在する曲を編曲したが、著作権者に編曲・演奏許諾を得ているものである。		
			エ レンタル楽譜等で、演奏許諾を得ているものである。		
			オ 自楽団のための委嘱作品あるいは編曲作品で未出版だが、演奏許諾を得ているものである。		
		許諾先			
連 絡 責 任 者	ふりがな	○	携帯電話番号		
	氏 名	○	○		
	メールアドレス	○			
団 体 住 所	〒	#N/A	TEL	#N/A	
	住所	#N/A			
上記のとおり、第27回支部アンサンブルコンテストへの参加を申し込みます。					
令和8年(2026年) ○ 月 ○ 日					
連絡責任者(顧問) ○ (印)					
##					

○記入(入力)された内容は、コンテスト運営業務以外の目的では使用いたしません。(はっきりと正確に記入(入力)すること)
 ※必要事項を記入(入力)のうえ、指定された期間内に参加申込書と一緒に郵送(レターパックプラス(赤))で提出すること。(当日消印有効)
 ・曲目等申込書は**1部(原本A4サイズ)提出**すること。提出後の曲目変更は認めません。必ず控え(コピー)をとっておくこと。
 ・演奏曲スコアの表紙及び第1ページのコピー(A4サイズ)を提出すること。曲名、作曲者、編曲者、出版社それぞれの和文及び欧文と編成が確認できるページ。併せて、組曲等複数の楽章を演奏する場合は、それぞれの楽章のスコアの第1ページ目のコピー(A4サイズ)も提出すること。なお、フレキシブル(フレックス)楽譜等、1つのパートを複数の楽器から選択できる場合は、担当する楽器名に○印をつけてください。必ず団体名を記入すること。
 ・個人情報取り扱いに関する承諾書、演奏許諾書(A4サイズ)等必要なものも同封すること。
 ※期間内に申込みのない場合は、理由のいかんに関わらず受け付けません。また、期間前の申込みも受け付けません。
 ※同一団体から複数チーム出演する場合は、全チーム分まとめて申し込みます。